

# 決算特別委員会産業建設分科会

R1. 7. 26 (金)

午前11時10分～

場所:第3委員会室

1 開 議

2 事務事業評価対象事業の選定

3 その他

# 決算事務事業評価に向けて

【別紙 1】

## 目的

事業の問題点を明らかにし、行政側に次年度予算において反映させること。

## ☆事業選定について

### (留意点)

抽象的な議論、結論で終わらないよう、具体的な事務事業レベルで選定する。

## 対象とすべき事業

- ・ 市民の関心が高い、市民生活と密接した事業。
- ・ 今後も継続予定の事業で、目的に対する成果が見えにくいもの。
- ・ 市民ニーズの変化等に対応して、新たな視点を導入して改善すべき事業。
- ・ 民間、国、府が行う他の事務事業と事業目的や成果が重複しているもの。

## 明確な理由がない限り対象外とすべき事業

- ・ 小規模な事業
- ・ 一般財源の割合が少ない事業（国・府補助事業など）
- ・ 今後終了を予定している事業
- ・ 新規事業で成果がまだ表れていないと判断し得る事業
- ・ 法定受託事業や一般管理経費など

**具体的な問題点を提示して、事業選定を行うこと。**

## 【別紙 2】

### 過去 3 年間ににおける評価結果（選定事業／評価結果／付帯意見）

#### 【平成 30 年度審査】

<b>畜産振興関係経費</b>	<b>継続（拡充）</b>
○ブランド牛としての亀岡牛のPRを含め、一層振興を図られたい。	
<b>観光推進経費</b>	<b>見直しの上継続</b>
○市民や顧客のニーズを的確にとらえ、きちんとした裏付けのある予算計上を行い、さらに成果が上がるよう、予算の拡充を含めて取り組まれたい。	

#### 【平成 29 年度審査】

<b>農業事務経費</b>	<b>見直しの上縮小</b>
○農業公園については、管理運営方法（指定管理者制度）の見直しを検討するとともに、地元との連携を推進して、効果的な活用を図られたい。	
<b>商工業振興対策経費</b>	<b>見直しの上継続</b>
○時代の変化や市民ニーズを的確に把握し、庁内関係課や地域経済団体との連携を一層進めた上で、事業の拡充を図られたい。	
<b>観光推進経費</b>	<b>見直しの上継続</b>
○本市の観光資源間・事業間の連携を強化の上、庁内関係課連携のもと、誘客数拡大に向け、より一層の事業の拡充を図られたい。	

#### 【平成 28 年度審査】

<b>商店街等活性化推進事業</b>	<b>見直しの上継続</b>
○地方創生交付金等を活用した補助事業（プレミアム付商品券や「街バル」「100円商店街」等）は一過的な事業効果とならないよう、その効果を分析して、次の施策への工夫・展開が求められる。商店街・個店の意欲を喚起し、その魅力をさらに引き出せるような支援に向けて取り組まれたい。	
<b>公園緑地管理経費</b>	<b>見直しの上継続</b>
○亀岡運動公園については、利用者のニーズにより的確かつ速やかに応えられるよう、指定管理者制度を十分活用する中で業務内容を見直し、一層のサービス向上に努められたい。	